

令和7年 7/9(水)・10(木)・11(金)

18:00~ (全3日間)

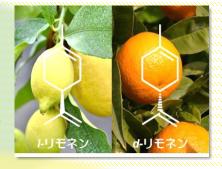
北見工業大学では、産業基盤を 支える学術研究や地域の農林水産 業や工業と密接に関係するバイオ ・食品工学研究を実施しています。 本講座では、特に食品に関係す るバイオ・食品工学分野における 食品香料や乳酸菌の魅力、科学的 手法を用いたおいしさの可視化な どの話題を取り上げ、最近の研究 についてわかりやすく説明いたし ます。

Day 1: 7/9(7k) 18: $00 \sim 19$: 30

食品香料の利用と応用

講師:北見工業大学 応用化学系・准教授

ほとんどの加工食品には香料が使われています。普段何気なく口にしている香料ですが、何を原料にして、どのような工程で作られているのかご存知でしょうか? 本講座では、食品香料についてわかりやすく解説します。



発酵食品由来



Day 2: 7/10(木) 18:00~19:00

発酵食品的契機能性乳酸菌の魅力

講師:北見工業大学 応用化学系・准教授

「酵素液」と呼ばれる植物性自然発酵飲料は、日本の伝統的な発酵食品

の一つです。 この酵素液から分離された乳酸菌 Apilactobacillus kosoi は、 これまでに複数の機能性が発見されています。

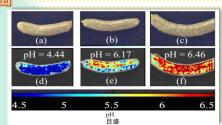
本講座では、この特殊な乳酸菌を通じて、乳酸菌と健康との関係についてわかりやすく解説します。

Day 3:7/11(金)18:00~19:30

「おいしさ」を可想化する一科学で読み解

フォン チャオフイ FENG CHAO-HUI 講師:北見工業大学 応用化学系・准教授

食品の非破壊検査技術は、光や音波などを用いて対象物を損なわず に分析する手法です。中でも分光法と呼ばれる光の波長解析技術では、 果物の水分量や糖度を測定し、その結果を視覚的に画像化することで「みずみずしさ」や「甘さ」を直感的に把握できます。 本講座では、このような科学的アプローチで「おいしさ」を可視化する 最新技術の仕組みを、わかりやすく解説いたします。



令和7年度北見工業大学 第2回公開講座

食品に使われる科学 ~ボイオ・食品エ学~

【day1】令和7年7月9日(水) 18:00~19:30

【day 2】 令和7年7月10日(木) 18:00~19:00

日時

【day3】令和7年7月11日(金) 18:00~19:30

開催 場所

北見工業大学 3号館2階 多目的講義室

申込フォーム こちらのQRコードから お申し込みください。

概要

参加をご希望の方は、<u>申込フォーム(QRコード)</u> よりお申し込みください。QRコードからのお申し 込みが難しい場合は、下記の問合せ先にご連絡いた だくようお願いいたします。







【問合せ先】北見工業大学 研究協力課地域連携係

E-mail:kenkyu09@desk.kitami-it.ac.jp ※電話受付時間: 平日9時~17時までとなります

〒090-8507 北見市公園町165番地 TEL:0157-26-9154 / FAX:0157-26-9155